

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等									
調査票A 第7面 V-(2)工場敷地以外にある建物(延べ床面積200㎡以上)について(土地を所有している場合) V-(2)工場敷地以外にある建物(延べ床面積200㎡以上)について(土地を所有している場合)	建物調査票 第2面 II-(2)工場敷地以外にある建物(延べ床面積200㎡以上)について	・設問番号の変更。 ・土地の所有の有無別工場敷地か否か、の区別により、第7～8面となり、設問タイトルを変更した。 ・注意喚起のために当該面をマトリックスで示した。									
<div data-bbox="120 357 1070 660" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>記入上の注意：</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場敷地以外にある延べ床面積200㎡以上の建物について、1棟ごとに以下の回答欄に記入してください。 設問欄には記入しないでください。 </div> <table border="1" data-bbox="120 676 1070 1251" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 35%;">工場敷地以外にある建物</th> <th style="width: 35%;">工場敷地にある建物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: left;">土地を所有している</td> <td style="color: red; font-weight: bold;">この面に記入してください</td> <td>第11～12面 V-(4)に記入してください</td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;">土地を所有していない</td> <td>第9～10面 V-(3)に記入してください</td> <td>第13～14面 V-(5)に記入してください</td> </tr> </tbody> </table> <div data-bbox="1120 798 1957 836" style="color: blue; font-weight: bold;"> II-(2)工場敷地以外にある建物(延べ床面積200㎡以上)について </div> <div data-bbox="1120 836 1630 1209" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> 工場敷地以外にある延べ床面積200㎡以上の建物について、1棟ごとに以下の回答欄に記入してください。 の箇所は設問欄です。設問欄には記入しないでください。 </div>			工場敷地以外にある建物	工場敷地にある建物	土地を所有している	この面に記入してください	第11～12面 V-(4)に記入してください	土地を所有していない	第9～10面 V-(3)に記入してください	第13～14面 V-(5)に記入してください	
	工場敷地以外にある建物	工場敷地にある建物									
土地を所有している	この面に記入してください	第11～12面 V-(4)に記入してください									
土地を所有していない	第9～10面 V-(3)に記入してください	第13～14面 V-(5)に記入してください									

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等																						
<p>調査票A 第7面 V-(2)工場敷地以外にある建物（延べ床面積 200㎡以上）について（土地を所有している場合） 28 所在地</p> <div data-bbox="114 339 510 643" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>28 所在地</p> <p>貴法人が所有する工場敷地以外にある建物の所在地について、当該建物の敷地となっている所有土地（第2面Ⅲ-(1)「10 所在地」の通し番号）を記入してください。なお、「当該建物の土地を所有」しているとは、敷地の一部分でも所有している場合も含まれます。</p> </div> <div data-bbox="114 667 913 1281" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 20px;">1</td><td style="width: 20px;"> </td></tr> <tr><td>2</td><td> </td></tr> <tr><td>3</td><td> </td></tr> <tr><td>4</td><td> </td></tr> <tr><td>5</td><td> </td></tr> <tr style="border: 2px solid black;"><td>6</td><td>第2面Ⅲ-(1)「10 所在地」の通し番号をこの欄に記入してください。</td></tr> </table> </div>	1		2		3		4		5		6	第2面Ⅲ-(1)「10 所在地」の通し番号をこの欄に記入してください。	<p>建物調査票 第2面 II-(2)工場敷地以外にある建物（延べ床面積 200㎡以上）について 4 所在地</p> <div data-bbox="1469 325 1682 916" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p>4 所在地</p> <p>貴法人が所有する工場敷地以外にある建物の所在地を丁目、大字まで回答欄に記入してください。</p> <p>本所・本社・本店の建物についても忘れずに回答欄に記入してください。</p> </div> <div data-bbox="976 938 1677 1337" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p>所有土地上の建物については、法人土地基本調査調査票Aの「10 所在地」の通し番号をこの欄に記入することで、住所記入を省略できます。</p> <p style="text-align: center;">4 所在地</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">都道府県</td> <td style="width: 15%;">市郡</td> <td style="width: 15%;">区町村</td> <td style="width: 15%;">町大字</td> <td style="width: 15%;">丁目</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">この欄には記入しないで下さい</td> </tr> </table> </div>	都道府県	市郡	区町村	町大字	丁目	この欄には記入しないで下さい					<ul style="list-style-type: none"> ・設問番号の変更。 ・土地・建物の結びつき判定の明確化及び資産額推計等の精度を向上させるため、所在地の通し番号を回答する設問とした。 ・視認性向上のため、土地の通し番号を記入する旨のレイアウトを変更した。
1																								
2																								
3																								
4																								
5																								
6	第2面Ⅲ-(1)「10 所在地」の通し番号をこの欄に記入してください。																							
都道府県	市郡	区町村	町大字	丁目																				
この欄には記入しないで下さい																								

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等
<p>調査票A 第7面 V-(2)工場敷地以外にある建物（延べ床面積200㎡以上）について（土地を所有している場合）</p> <p>29 敷地の権原</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>29 敷地の権原</p> <p>建物の敷地の権原形態について、当てはまる番号を一つ回答欄に記入してください。</p> <p>権原が複数の場合には最も主要な権原の番号を記入してください。</p> <p>1 単独所有 2 共有(3の場合を除く) 3 建物の区分所有による土地の共有 4 普通借地(5の場合を除く) 5 定期借地</p> </div> <div style="border: 1px solid red; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>敷地の権原</p> </div>	<p>建物調査票 第2面 II-(2)工場敷地以外にある建物（延べ床面積200㎡以上）について</p> <p>8 敷地の権原</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p>8 敷地の権原</p> <p>建物の敷地の権原形態について、当てはまる番号を一つ回答欄に記入してください。</p> <p>権原が複数の場合には最も主要な権原の番号を記入してください。</p> <p>1 単独所有 2 共有(3の場合を除く) 3 建物の区分所有による土地の共有 4 普通借地(5の場合を除く) 5 定期借地</p> </div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>8 敷地の権原</p> <p>権原</p> <p>証券化</p> </div>	<p>理由等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設問の順番を変更した。 ・設問番号の変更。 ・平成20年法人建物調査の「敷地の権原」の項目で「証券化の有無」について把握を行ったが、「証券化」に対する問い合わせが多く、実際には証券化されていないにもかかわらず「証券化されている」旨の回答が多く寄せられるなどの混乱が生じた。 また、法人の所在地の把握が困難であること等から名簿上、漏れた法人が少なからずあったと考えられることから、証券化の項目について削除した。 ・注意喚起のため、回答欄を赤枠にした。


平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等																																																
<p>調査票A 第7面 V-(2)工場敷地以外にある建物（延べ床面積200㎡以上）について（土地を所有している場合）</p> <p>30 延べ床面積</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>30 延べ床面積</p> <p>建物の延べ床面積を回答欄に記入してください。</p> <p>共有及び区分所有の場合は、貴法人の持分の面積を記入してください。</p> <p>建物の登記簿などに記載されている建物面積は、小数点以下2桁まで記載されています。小数点以下を四捨五入して㎡単位で記入してください。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 10%;">万</td> <td style="width: 10%;">千</td> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">十</td> <td style="width: 10%;">個</td> <td style="width: 10%;">分</td> <td style="width: 10%;">秒</td> <td style="width: 10%;">㎡</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table> </div>	万	千	百	十	個	分	秒	㎡									<p>建物調査票 第2面 II-(2)工場敷地以外にある建物（延べ床面積200㎡以上）について</p> <p>5 延べ床面積</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p>5 延べ床面積</p> <p>建物の延べ床面積を回答欄に記入してください。</p> <p>建物の登記簿などに記載されている建物面積は、小数点以下2桁まで記載されています。</p> <p>本調査で把握する建物面積は、整数値ですので、記入する際にご注意ください。</p> <p>小数点以下を四捨五入して㎡単位で記入してください。</p> <p>記入例： 登記簿の面積 「18,237.65㎡」</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 10%;">万</td> <td style="width: 10%;">千</td> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">十</td> <td style="width: 10%;">個</td> <td style="width: 10%;">分</td> <td style="width: 10%;">秒</td> <td style="width: 10%;">㎡</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table> </div> </div> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>5 延べ床面積</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 10%;">万</td> <td style="width: 10%;">千</td> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">十</td> <td style="width: 10%;">個</td> <td style="width: 10%;">分</td> <td style="width: 10%;">秒</td> <td style="width: 10%;">㎡</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table> </div>	万	千	百	十	個	分	秒	㎡									万	千	百	十	個	分	秒	㎡									<ul style="list-style-type: none"> ・設問番号の変更。 ・共有及び区分所有の場合の記入について明確化した。 ・小数点以下の表示欄の削除及び表示欄の削除に伴い記入例を削除した。 ・回答する面積桁数を百万㎡までにした。 ・注意喚起のため、回答欄を赤枠にした。
万	千	百	十	個	分	秒	㎡																																											
万	千	百	十	個	分	秒	㎡																																											
万	千	百	十	個	分	秒	㎡																																											



平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・平成20年法人建物調査票 調査票	理由等																																
<p>調査票A 第8面 V-(2) 工場敷地以外にある建物（延べ床面積 200㎡以上）について（土地を所有している場合）</p> <p>31 構造</p> <div data-bbox="129 328 497 1417" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">31 構造</p> <p>建物の構造について、当てはまる番号を一つ回答欄に記入してください。</p> <p>構造が2、3、4のいずれかの場合は、建物の階数（地上階数・地下階数）（地下階がない場合は0）も回答欄に記入してください。</p> <p>複数の構造が混在している場合（建物が増改築されている場合を含む）は、面積の最も大きい構造を回答欄に記入してください。</p> <p>1 木造</p> <p>2 鉄骨鉄筋コンクリート造</p> <p>3 鉄筋コンクリート造</p> <p>4 鉄骨造</p> <p>5 コンクリートブロック造</p> <p>6 その他：石造、れんが造、無筋コンクリート造、無筋コンクリートブロック造、その他、他の分類に該当しない構造のもの。</p> <table border="1" data-bbox="129 1262 497 1417" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">構造</td> <td style="width: 10%;">2,3,4</td> <td style="width: 10%;">階数</td> <td style="width: 10%;">その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td>の場合</td> <td>地上</td> <td>階</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>地下</td> <td>階</td> </tr> </table> </div>	構造	2,3,4	階数	その他		の場合	地上	階			地下	階	<p>建物調査票 第2面 II-(2) 工場敷地以外にある建物（延べ床面積 200㎡以上）について</p> <p>6 構造</p> <div data-bbox="981 339 1379 1428" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">6 構造</p> <p>建物の構造について、当てはまる番号を一つ回答欄に記入してください。</p> <p>構造が2、3、4のいずれかの場合は、建物の階数（地上階数・地下階数）も回答欄に記入してください。</p> <p>複数の構造が混在している場合（建物が増改築されている場合を含む）は、面積の最も大きい構造を回答欄に記入してください。</p> <p>1 木造：主要構造部が木造のもの。木造モルタル塗り及び土蔵を含む。</p> <p>2 鉄骨鉄筋コンクリート造：主要構造部が鉄骨と鉄筋コンクリートを一体化した構造で、SRC造とも呼ばれる。</p> <p>3 鉄筋コンクリート造：主要構造部が型枠の中に鉄筋を組みコンクリートを打ち込んで一体化した構造で、RC造とも呼ばれる。</p> <p>4 鉄骨造：主要な骨組が鉄骨造又はその他の金属で造られたもので、S造とも呼ばれる。軽量鉄骨造も含む。</p> <p>5 コンクリートブロック造：鉄筋で補強されたコンクリートブロック造のもの。外壁ブロック造も含む。</p> <p>6 その他：石造、れんが造、無筋コンクリート造、無筋コンクリートブロック造、その他、他の分類に該当しない構造のもの。</p> <table border="1" data-bbox="981 1241 1379 1428" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">6 構造</td> </tr> <tr> <td style="width: 10%;">構造</td> <td style="width: 10%;">2,3,4の場合</td> <td style="width: 10%;">階数</td> <td style="width: 10%;">その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>地上</td> <td>階</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>地下</td> <td>階</td> </tr> <tr> <td colspan="4">その他（具体的に）</td> </tr> </table> </div>	6 構造				構造	2,3,4の場合	階数	その他			地上	階			地下	階	その他（具体的に）				<ul style="list-style-type: none"> ・設問番号の変更。 ・地下階がない場合、「0」と記入することを明記した。 ・選択肢を見やすくするため、選択肢1～5の建物の構造についての説明書きを削除した。（詳しくは記入の仕方に対応） ・見やすくするため、選択肢2～3からの矢印を黒矢印にした。 ・注意喚起のため、回答欄を赤枠にした。
構造	2,3,4	階数	その他																															
	の場合	地上	階																															
		地下	階																															
6 構造																																		
構造	2,3,4の場合	階数	その他																															
		地上	階																															
		地下	階																															
その他（具体的に）																																		

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等																																								
<p>調査票A 第8面 V-(2)工場敷地以外にある建物（延べ床面積200㎡以上）について（土地を所有している場合）</p> <p>32 建築時期</p> <div data-bbox="120 331 555 1406" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">32 建築時期</p> <p>建物の建築時期を回答欄に記入してください。</p> <p>建物が増改築されている場合は、増改築した部分としていない部分のどちらか面積の大きい方の年次を一つ選んで、当てはまる番号を回答欄に記入してください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1 昭和25年以前</td><td>9 平成13～17年</td></tr> <tr><td>2 昭和26～35年</td><td>10 平成18年</td></tr> <tr><td>3 昭和36～45年</td><td>11 平成19年</td></tr> <tr><td>4 昭和46～55年</td><td>12 平成20年</td></tr> <tr><td>5 昭和56～60年</td><td>13 平成21年</td></tr> <tr><td>6 昭和61～平成2年</td><td>14 平成22年</td></tr> <tr><td>7 平成3～7年</td><td>15 平成23年</td></tr> <tr><td>8 平成8～12年</td><td>16 平成24年</td></tr> </table> <p>1～4の場合、新耐震基準を満たしているか、いないかについて、当てはまる番号を記入してください。</p> <p>1 新耐震基準を満たしている 2 新耐震基準を満たしていない 3 未確認</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 33%;">建築時期</td> <td style="width: 33%;"></td> <td style="width: 33%;">新耐震基準</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">1～4の場合→</td> <td></td> </tr> </table> </div>	1 昭和25年以前	9 平成13～17年	2 昭和26～35年	10 平成18年	3 昭和36～45年	11 平成19年	4 昭和46～55年	12 平成20年	5 昭和56～60年	13 平成21年	6 昭和61～平成2年	14 平成22年	7 平成3～7年	15 平成23年	8 平成8～12年	16 平成24年	建築時期		新耐震基準		1～4の場合→		<p>建物調査票 第2面 II-(2)工場敷地以外にある建物（延べ床面積200㎡以上）について</p> <p>7 建築時期</p> <div data-bbox="981 336 1370 1417" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">7 建築時期</p> <p>建物の建築時期を回答欄に記入してください。</p> <p>建物が増改築されている場合は、増改築した部分としていない部分のどちらか面積の大きい方の年次を一つ選んで、当てはまる番号を回答欄に記入してください。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1 昭和25年以前</td></tr> <tr><td>2 昭和26～35年</td></tr> <tr><td>3 昭和36～45年</td></tr> <tr><td>4 昭和46～55年</td></tr> <tr><td>5 昭和56～60年</td></tr> <tr><td>6 昭和61～平成2年</td></tr> <tr><td>7 平成3～7年</td></tr> <tr><td>8 平成8～12年</td></tr> <tr><td>9 平成13年</td></tr> <tr><td>10 平成14年</td></tr> <tr><td>11 平成15年</td></tr> <tr><td>12 平成16年</td></tr> <tr><td>13 平成17年</td></tr> <tr><td>14 平成18年</td></tr> <tr><td>15 平成19年</td></tr> </table> <p>また、1～4の場合、新耐震基準を満たしているか、いないかについて、当てはまる番号を記入してください。</p> <p>1 新耐震基準を満たしている 2 新耐震基準を満たしていない 3 未確認</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 33%;">建築時期</td> <td style="width: 33%;"></td> <td style="width: 33%;">1～4の場合 新耐震基準</td> </tr> </table> </div>	1 昭和25年以前	2 昭和26～35年	3 昭和36～45年	4 昭和46～55年	5 昭和56～60年	6 昭和61～平成2年	7 平成3～7年	8 平成8～12年	9 平成13年	10 平成14年	11 平成15年	12 平成16年	13 平成17年	14 平成18年	15 平成19年	建築時期		1～4の場合 新耐震基準	<ul style="list-style-type: none"> ・設問番号の変更。 ・視認性向上のため、レイアウトを変更した。 ・調査実施年に合わせ建築時期を変更した。 ・見やすくするため、選択肢1～4からの矢印を黒矢印にした。 ・注意喚起のため、回答欄を赤枠にした。
1 昭和25年以前	9 平成13～17年																																									
2 昭和26～35年	10 平成18年																																									
3 昭和36～45年	11 平成19年																																									
4 昭和46～55年	12 平成20年																																									
5 昭和56～60年	13 平成21年																																									
6 昭和61～平成2年	14 平成22年																																									
7 平成3～7年	15 平成23年																																									
8 平成8～12年	16 平成24年																																									
建築時期		新耐震基準																																								
	1～4の場合→																																									
1 昭和25年以前																																										
2 昭和26～35年																																										
3 昭和36～45年																																										
4 昭和46～55年																																										
5 昭和56～60年																																										
6 昭和61～平成2年																																										
7 平成3～7年																																										
8 平成8～12年																																										
9 平成13年																																										
10 平成14年																																										
11 平成15年																																										
12 平成16年																																										
13 平成17年																																										
14 平成18年																																										
15 平成19年																																										
建築時期		1～4の場合 新耐震基準																																								

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等								
<p>調査票A 第8面 V-(2)工場敷地以外にある建物（延べ床面積200㎡以上）について（土地を所有している場合）</p> <p>33 建物の利用現況</p> <div data-bbox="120 336 432 379" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>33 建物の利用現況</p> </div> <p>建物の主要な用途について、当てはまる番号を一つ回答欄に記入してください。</p> <p>建設中の場合は、竣工後の利用予定を選んでください。</p> <p>また、用途が複数の場合には、副次的な用途の番号を右側の回答欄に記入してください。</p> <p>1 事務所</p> <p>2 店舗</p> <p>3 倉庫</p> <p>4 社宅・従業員宿舎</p> <p>5 その他の福利厚生施設</p> <p>6 社宅・従業員宿舎以外の住宅（賃貸用住宅など）</p> <p>7 ホテル・旅館</p> <p>8 文教用施設</p> <p>9 宗教用施設</p> <p>10 ビル型駐車場</p> <p>11 その他の建物（ ）</p> <p>12 利用できない建物（廃屋等）</p> <table border="1" data-bbox="120 1273 432 1417" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">主要な用途</th> <th style="width: 50%;">副次的な用途</th> </tr> <tr> <td style="height: 40px;"></td> <td style="height: 40px;"></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="font-size: small;">複数の場合</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="font-size: small;">その他の建物（ ）</td> </tr> </table>	主要な用途	副次的な用途			複数の場合		その他の建物（ ）		<p>建物調査票 第2面 II-(2)工場敷地以外にある建物（延べ床面積200㎡以上）について</p> <p>9 建物の利用現況</p> <div data-bbox="981 336 1292 379" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>9 建物の利用現況</p> </div> <p>建物の主要な用途について、当てはまる番号を一つ回答欄に記入してください。</p> <p>また、用途が複数の場合には、副次的な用途の番号を右側の回答欄に記入してください。</p> <p>現在利用していない場合は、11を選んでください。</p> <p>1 事務所（自社用・賃貸用）</p> <p>2 店舗（自社用・賃貸用）</p> <p>3 倉庫</p> <p>4 住宅</p> <p>5 福利厚生施設</p> <p>6 ホテル・旅館</p> <p>7 文教用施設</p> <p>8 宗教用施設</p> <p>9 ビル型駐車場</p> <p>10 その他の建物（ ）</p> <p>11 利用していない建物</p>	<p>理由等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設問番号の変更。 ・ 建設中の場合は建物の利用予定を選択するように明示した。 ・ 括弧書きの必要性が低いため削除した。 ・ 4の住宅は、社宅・従業員宿舎とし、6を、社宅・従業員宿舎以外の住宅（賃貸用住宅）とした。 以降番号繰り下がる。 ・ 11 利用していない建物について、12 利用できない建物（廃屋等）、としてわかりやすくし、説明書きは削除した。 ・ 注意喚起のため、回答欄を赤枠にした。
主要な用途	副次的な用途									
複数の場合										
その他の建物（ ）										

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等								
<p>調査票A 第8面 V-(2)工場敷地以外にある建物（延べ床面積200㎡以上）について（土地を所有している場合）</p> <p>34 建物の貸付等（貸付目的での所有の有無等）</p> <p>34 建物の貸付等（貸付目的での所有の有無等）</p> <p>この建物について、貸室等貸付目的での所有部分があるかどうかについて、当てはまる番号を回答欄に記入してください。</p> <p>また、「2 貸付目的で所有している部分がある」場合、貸付目的で所有している面積（貸付可能面積）、及び実際に貸付けている面積（賃貸借契約における契約面積）を回答欄に併せて記入してください。</p> <p>1 貸付目的で所有している部分がない（全て自家利用目的での所有）</p> <p>2 貸付目的で所有している部分がある</p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> 貸付目的で所有している面積（貸付可能面積） 現在貸付けている面積（内数。ない場合は0） <table border="1" data-bbox="114 1252 577 1417"> <tr> <td>貸付目的で所有している</td> <td>面積</td> <td>㎡</td> </tr> <tr> <td>現在貸付けている</td> <td>面積</td> <td>㎡</td> </tr> </table>	貸付目的で所有している	面積	㎡	現在貸付けている	面積	㎡	<p>建物調査票 第2面 II-(2)工場敷地以外にある建物（延べ床面積200㎡以上）について</p> <p>10 建物の貸付の有無</p> <p>10 建物の貸付の有無</p> <p>建物を貸付けているか、自ら使用しているかについて、当てはまる番号を回答欄に記入してください。</p> <p>また、貸付けている場合には、貸付けている面積を回答欄に記入してください。</p> <p>小数点以下を四捨五入して単位で記入してください。</p> <p>1 貴法人以外の者に貸付けている ↓ 貸付けている面積を記入してください。</p> <p>2 自ら使用している</p> <p>10 建物の貸付の有無</p> <p>貸付（1の場合）貸付け面積</p> <table border="1" data-bbox="981 1230 1294 1417"> <tr> <td>面積</td> <td>㎡</td> </tr> </table> <p>チェック欄 ↓ <input type="checkbox"/></p>	面積	㎡	<ul style="list-style-type: none"> 質問内容の変更に伴い、設問番号・タイトルを変更した。 貸付目的のストック量を把握するため、貸付目的で所有している面積を追加した。 実際に貸し付けている面積について、基準を明確にした。 回答する面積桁数を百万㎡までにした。 小数点以下の表示欄の削除及び表示欄の削除に伴い四捨五入の説明を削除した。 注意喚起のため、回答欄を赤枠にした。
貸付目的で所有している	面積	㎡								
現在貸付けている	面積	㎡								
面積	㎡									

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・平成20年法人建物調査票 調査票	理由等
<p>調査票A 第8面 V-(2) 工場敷地以外にある建物（延べ床面積 200㎡以上）について（土地を所有している場合）35 信託受益権か否か 調査票A 第3面 III-(1) 17 信託受益権か否か</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>35 信託受益権か否か 建物の所有は、信託受益権によるものか否か について、当てはまる番号を一つ回答欄に記入してください。</p> <p>1 信託受益権</p> <p>2 信託受益権ではない (通常の所有権)</p> <p>信託受益権か否か <input type="checkbox"/></p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>17 信託受益権か否か この土地の所有は、信託受益権によるものか否かについて、当てはまる番号を回答欄に記入してください。</p> <p>1 信託受益権</p> <p>2 信託受益権ではない (通常の所有権)</p> <p>信託受益権か否か <input type="checkbox"/></p> </div> </div> <p style="text-align: right; margin-right: 20px;">チエック欄↓</p>	<p>建物調査票 第2面 II-(2) 工場敷地以外にある建物（延べ床面積 200㎡以上）について 8 敷地の権原</p>  <p>8 敷地の権原</p> <p>なお、この建物の証券化について、当てはまる番号を回答欄に記入してください。</p> <p>1 証券化されている (土地と建物)</p> <p>2 証券化されている (建物のみ)</p> <p>3 証券化されていない</p> <p>8 敷地の権原</p> <p>権原 証券化</p>	<p>・平成20年法人建物調査の「敷地の権原」の項目で「証券化の有無」について把握を行ったが、「証券化」に対する問い合わせが多く、実際には証券化されていないにもかかわらず「証券化されている」旨の回答が多く寄せられるなどの混乱が生じた。</p> <p>また、法人の所在地の把握が困難であること等から名簿上、漏れた法人が少なからずあったと考えられることから、証券化の有無については削除し、流動化等の把握として、定義が明確である「信託受益権か否か」を設問とした。</p>

平成25年法人土地・建物基本調査 調査票A	平成20年法人土地基本調査（調査票A・調査票B）・ 平成20年法人建物調査票 調査票	理由等
<p>調査票A 第8面チェック欄</p> 	<p>建物調査票 第2面チェック欄</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・注意喚起のため、赤字・赤枠にした。
<p>調査票A 第7面最後</p> <p>記入後、内容をご確認のうえ、右側のチェック欄にレ印を記入してください。平成20年調査にご回答頂いた場合は、あらかじめ印刷されている項目がありますので、確認・修正してください。</p> <p style="text-align: center;">第7面</p> <p>記入後、内容をご確認のうえ、右側のチェック欄にレ印を記入してください。平成15年調査にご回答頂いた場合は、あらかじめ印刷されている項目がありますので、確認・修正してください。赤色の調査項目には、印刷はされていないので、必ずご記入ください。 第2面</p>	<p>建物調査票 第2面最後</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・注意喚起のため、赤字にした。 ・前回調査年を変更した。 ・プレプリントに関する事項は削除した。